



ほけんだより 5月号

令和5年
5月26日(金)
みそらこども園

歯科検診のお知らせ

6月29日(木)9時より、歯科検診を行います。**8時45分までの登園**です。

当日、体調不良や私用で欠席した場合は後日、保護者の方にごと歯科医院に連れて行って頂きます。

年長児

MR追加接種をお願いします!

ニュースで見た方もいると思いますが、はしかの感染者が報告されています。1歳になってからの1期と年長さんの2期は、早めに接種を受けましょう

MRワクチンって?

麻疹(=Measlesはしか)と風しん(=Rubella)の混合ワクチンです。

副反応は?

注射した部分が赤くなったり、接種から約1週間後に発熱や発しんが5人に1人見られますが、1~2日で治まりますので心配ありません。



麻しんって?

麻しんはとても感染力が強く、免疫をもたない人が感染すると、ほぼ100%発症します。発症すると、肺炎や脳炎、亜急性硬化性全脳炎(SSPE)という重い合併症を引き起こすことがあり、後遺症を残し、命にかかわる場合もあります。

風しんって?

「3日はしか」とも言われ、子どもの場合は数日で治ってしまう比較的軽い病気ですが、大人は重症化することがあります。また、妊婦が感染すると「先天性風疹症候群」という胎児の奇形を引き起こすリスクがあるため、感染拡大を防ぐためにも、予防接種が重要です。



4月・5月と新生活が始まりバタバタとした日常の中、ゴールデンウィークが終わり身体や心のリズムが乱れたり、なんとなくきついという方はいませんか?園でも朝から機嫌が悪い子・「朝ご飯を食べてない。お腹減った～」と教えてくれる子もいます。最近手に取った『子育ては「心配」を「信頼」に変える旅』という医師・小児脳科学者の成田奈緒子先生の本に書かれている言葉に胸を打たれました。その中で、脳の発達について書かれた内容を今後何回かに分けて紹介していきたいと思います。



脳には育つ順番がある。人間が生きてゆく機能の大部分は、脳が担っています。ですから**子育てイコール「脳育て」**と表現していいくらいです。脳の発達には順序が大切①**0~5歳 からだの脳 = 生きるための脳** 寝て・起きて・ごはんを食べてからだを動かす。②**1~18歳 (中核 6~14歳) おりこうさんの脳 = 人間らしさの脳** 言葉や微細運動 勉強・スポーツ③**1~18歳 (中核 10~14歳) こころの脳 = 社会の脳** 社会での成功幸せ このように3段階で脳は育つのですが、多くの親たちが「からだの脳」を育てずに「おりこうさんの脳」と「こころの脳」の機能を求めています。習い事よりも大切なことがある 「からだの脳」が育つよりも先に、「おりこうさんの脳」を育ててしまう。そうすると、幼少期は親の言うことをよく聞き優秀だった子どもが、小学校高学年以降に、不登校や不安障害など、こころの問題を引き起こすリスクが高まります。脳育ての順番を軽視すると痛い目に遭う。これは事実です。(次回に続く)



『高学歴親という病』成田奈緒子 干涉溺愛に潜むリスク

講談社 + α 新

